

**「自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進 EXPO」(6月29日より開催)にて
ジョルダンの新サービス「乗換案内パートナープログラム」を先行公開
～ブースにて、「乗換案内パートナープログラム」のサービス体験や、
プログラムに関する相談会やミニセミナーを実施～**

ジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤 俊和、以下：ジョルダン）は、6月29日(水)から7月1日（金）の3日間にわたり東京ビッグサイトで開催される「自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進EXPO」に出展します。同EXPOでは、ジョルダンが7月から提供を開始する「乗換案内パートナープログラム」の内容を先行公開します。

「スマートシティ推進EXPO」は、エネルギーやまちづくり、データ活用、AI・IoTなどの、スマートシティの実現を推進する様々なサービスが一堂に会する展示会です。ジョルダンのブースでは、自治体やDMO（観光地域づくり法人）が推進する、観光DXやMaaS、スマートシティへの取り組みを加速させる新サービス「乗換案内パートナープログラム」のサービス体験や相談会、ミニセミナーを行います。

「乗換案内パートナープログラム」は、乗換案内アプリ内に開発した、「エリアモード（スマートシティ用モード ※以下エリアモード）」を共通インターフェースとして利用し、特定エリアの二次交通や観光情報などのあらゆる情報とサービスを一元化し、周遊観光の促進や観光DX、スマートシティの推進に貢献するサービスです。「エリアモード」は、地域ごとの課題や誘客など異なるニーズに応じて柔軟にカスタマイズすることができ、地域住民、観光やビジネスを目的に訪れる移動者、どちらの利用者にも便利な機能を提供します。「エリアモード」は、日常的に利用される乗換案内アプリのみで、都市から都市への広域移動に加え、目的地に到着した後の地域内周遊までをシームレスにカバーします。利用者は、観光のために複数のアプリをダウンロードする必要がなく、「エリアモード」を運用する地域側は、さまざまなコストを軽減し、観光DXやMaaS、スマートシティを推進することができます。

さらに「乗換案内パートナープログラム」の2つの特徴として、MaaSプラットフォーム・共通インターフェースといった機能面と、継続的な取り組みを後押しする仕組みづくりがあります。ジョルダングループが保有するMaaSプラットフォーム（J MaaS）を活用することで、エコシステムによるさまざまな業種プラットフォームと連携したり、サービスを追加することができます。また、誘客や地域の魅力向上など移動を含めた複合的なマーケティングにも活用できます。

「エリアモード」は、地域内の観光スポットや飲食店の情報を、キーワード検索の他、MAP上の画像から直感的に見つけることができるインターフェースを採用しています。気になったスポットの画像をタップするだけで経路検索まで行うことができるため、思いがけない情報との出会いが新たな目的と移動を生み、周遊観光の促進に貢献します。スマートフォンに不慣れな方でもタップのみで簡単に操作ができるため、暮らしに寄り添った地域活性化インターフェイス・プラットフォームとしても活用できます。さらに、「エリアモード」に集約したスポット情報の追加や更新は、提供するCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)の管理画面から容易に行うことができるため、移動者にとって最適な情報を最適なタイミングで地域側から発信することが可能です。

また、「乗換案内パートナープログラム」では、地域の事業者や各種団体と連携し、地域全体で取り組むと同時に、収益性も考慮した仕組みづくりを目指していきます。各地域でMaaSや観光DX、スマートシティ推進に取り組む中で、継続的にかかる手間やランニングコストが課題となっています。ジョルダンでは、「乗換案内パートナープログラム」が、地域で暮らす人々と他エリアからの移動者の双方にとって、利便性の高いサービスとして定着し、新しい価値が生まれ、地域が豊かになることを共に目指します。

ジョルダンは、主力サービスである経路検索を柱に、MaaS事業者としてさまざまなサービスの開発や取り組みを進めてきました。「乗換案内パートナープログラム」では、これまで開発したジョルダンのアセットを活用すると同時に、他社との柔軟な連携を行い、スマートシティを推進する自治体や企業と共により良い暮らしや観光づくりに貢献していきます。

なお、「自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進 EXPO」の出展概要は別紙の通りです。

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関する No.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募るなど、MaaS ビジネスを積極的に展開しています。

本件に関するお問合せ先

【報道関係の方からのお問合せ先】

ジョルダン 広報担当
株VAインターナショナル
田中／岩野
TEL：03-3499-0016
FAX：03-3499-0017
MAIL：vai@va-intl.co.jp

【法人の方からのお問合せ先】

ジョルダン株式会社
戦略企画部 岡田／仁平
TEL：03-5369-4051
FAX：03-5369-4057
MAIL：m-okada@jorudan.co.jp

「自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進 EXPO」開催概要

- 名称 : 自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進 EXPO
会期 : 2022年6月29日(水)～7月1日(金) 10:00～18:00
ブース番号 : 19-2
出店者検索 : <https://www.event-week.jp/ja-jp/search/2022/directory.html>
※ジョルダンと検索し、出展者プロフィールなどを確認することができます。
主催 : 自治体・公共 WeeK 実行委員会
公式 HP : <https://www.publicweek.jp/ja-jp/lp/sce-vis.html>

「自治体・公共 Week2022 スマートシティ推進 EXPO」ジョルダンブースの概要

- テーマ : 「1つのアプリで、移動の全てを便利に」
展示内容 : 「乗換案内パートナープログラム」および関連するアセットの紹介
・乗換案内エリアモードの体験
・モバイルチケットの認証機連携
・ミニセミナー
※MaaSからはじまるスマートシティのさまざまなサービスを体験できます。

* 出展内容は予告なく変更となる場合があります。

* 出展にあたっては、主催者および会場が定めるガイドライン等に従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で運営を行います。